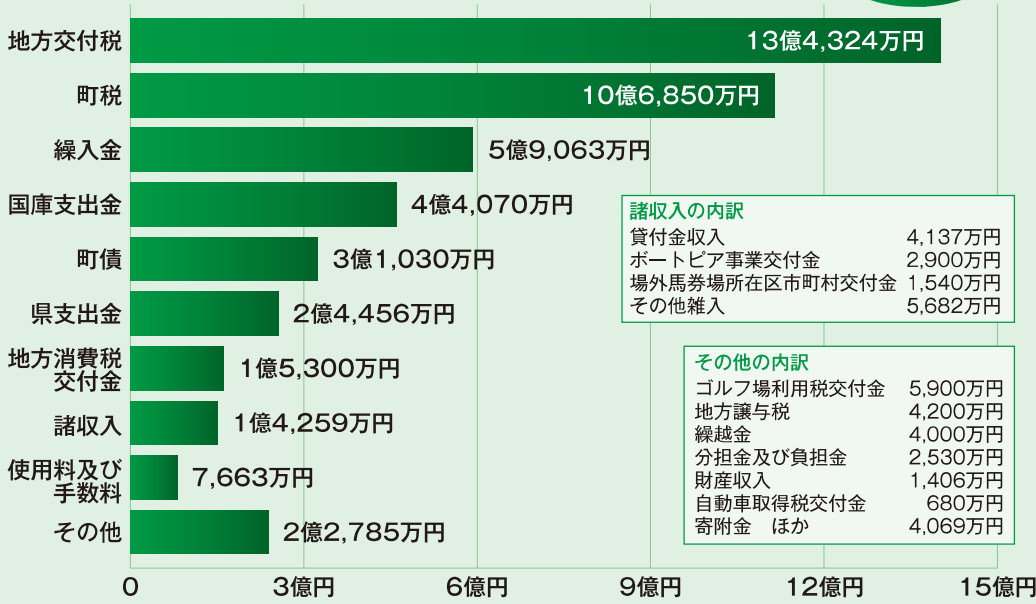


大郷町の予算

45億9,800万円

歳入



予算の概要

令和元年度の各種会計予算は、「大郷町総合計画」並びに「大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「町民第一主義」の理念のもと、町民と町が力を結集し、活力があり持続的に発展し、未来につながるまちづくりの実現に向けた予算編成となりました。

一般会計の予算規模は、前年度比で1億8600万円（3.9%）減の45億9800万円となりました。主な事業としては、総合戦略事業である定住促進事業、すこやか医療費助成事業、学校給食費無償化事業を継続するとともに、住民バス運行事業、ふれあい号運行事業、農業振興総合補助金事業、高崎団地町営住宅建設事業等を計画しています。さらに本年は、合併65周年・町制施行60周年の節目の年を迎えることから、「NHK特別巡回ラジオ体操」等の各種記念事業を実施します。

また、新規事業として、議場音響設備更新事業、移住支援事業、産学官連携事業、婚活支援事業、前川地区ほ場整備に向けた地形図作成事業、保育園・幼稚園空調設備改修事業を計画しています。

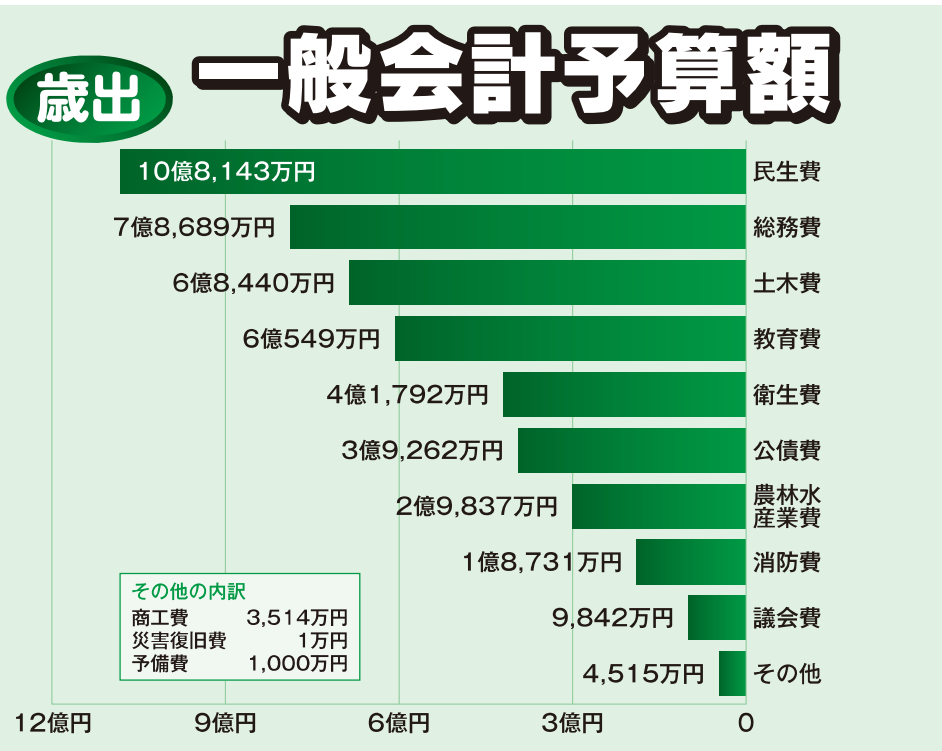
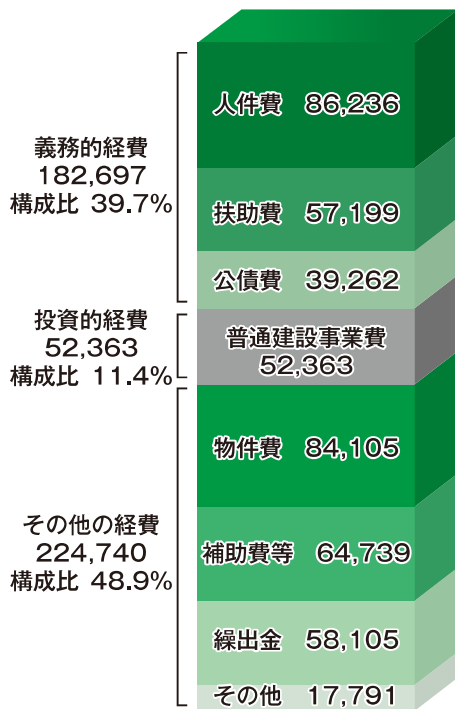
歳出の内訳では、衛生費でペットボトルリサイクル施設建設等に伴う黒川地域行政事務組合負担金の増等により、前年度比6610万円（18.8%）の増となりましたが、土木費で前年度施工した町道舗装補修工事の完了などにより前年度比2億5617万円（27.2%）の減、総務費で大松沢地区への農業法人の立地

◆教育のさらなる充実で心豊かなまち	
幼稚園、小・中学校スクールバス運行事業	5,725
学校給食費無償化事業	3,057
学校給食センター調理・配送業務	2,431
奨学資金貸与事業	936
大郷小プールサイドシート張替事業	316
◆協働のまちづくりで持続的に発展するまち	
黒川地域行政事務組合負担金	31,982
町営住宅建設事業	26,304
下水道・農集排・合併浄化槽・宅地分譲会計繰出	23,053
町道・生活道路改良事業	8,492
住民バス・ふれあい号運行事業	7,038
定住促進事業(地域おこし協力隊・地方創生事業等)	3,804
すこやか子育て、母子・父子家庭医療費助成	3,224
夏まつり・秋まつり事業	977
NHK特別巡回ラジオ体操事業	100

に伴う水道管支管設置工事に対する水道事業への補助終了等により前年度比8975万円（10.2%）の減となりました。

次に特別会計では、国民健康保険特別会計で被保険者の高齢化や、医療の高度化等に伴う医療給付費の増等により、前年度比9.1%の増。農業集落排水事業特別会計では、農業集落排水施設の機能診断業務の増等により、前年度比6.5%の増。下水道事業特別会計では、宅地造成工事に伴う管渠布設工事の完了等に伴う減等により、前年度比4.8%の減。宅地分譲事業特別会計では、昨年度分譲開始した「恵の丘」の分譲進捗に伴う土地売却収入の減により前年度比87.2%の減となっています。特別会計全体では、1.2%減の23億6186万円となりました。

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



用語の意味

- 普通建設事業費/道路建設工事などの投資的な経費
 - 物件費/物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
 - 補助費等/各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
 - 繰出金/一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
 - 扶助費/児童手当や生活保護費等の住民福祉を支えるための経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	8億5,411万円	9.1%
介護保険特別会計	10億5,776万円	0.7%
後期高齢者医療特別会計	8,265万円	△2.0%
下水道事業特別会計	2億2,956万円	△4.8%
農業集落排水事業特別会計	5,852万円	6.5%
戸別合併処理浄化槽特別会計	6,488万円	1.3%
宅地分譲事業特別会計	1,438万円	△87.2%
計	23億6,186万円	△1.2%

※歳入歳出は同額です。

水道事業会計

区分	予算額	対前年比
収益的	収入	2億4,125万円 3.0%
	支出	2億2,505万円 △1.9%
資本的	収入	3,396万円 △62.0%
	支出	9,908万円 △35.3%

収支見通し

令和元年度の一般会計の収支見通しは、太陽光発電施設の増加等による固定資産税の増並びに所得の増による町民税の増等が見込まれ、町税全体で前年度比3781万円(3.7%)の増となっております。また、前川地区ほ場整備に伴う地形図作成事業に伴う国庫支出金や町債などの歳入が見込まれていますが、引き続き財源不足の状態になっていきます。このため、財政調整基金の3億2313万円を始め、各種基金から前年度比1億9712万円増の合計5億7989万円を取り崩し、予算を編成したところです。

町では今後も、財政健全化を図り、事業の必要性や効果を検証しながら、総合計画並びに総合戦略に基づき、将来への希望が持てるまちづくりを推進するため、各種事業を実施して参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

令和元年度の主な事業と予算

◆産業のさらなる振興で活力のあるまち	
多面的機能活動組織交付金事業	5,437
前川地区ほ場整備地形図作成事業	4,170
基幹水利施設ストックマネジメント事業	1,256
農業振興総合補助金事業	1,000
農地中間管理機構集積協力金事業	800
割増商品券発行事業	240
◆町民が安心して暮らせる健康なまち	
障害者福祉事業	22,457
国保、介護保険、後期高齢者会計繰出	21,177
保育園・子育て支援センター運営費	17,512
後期高齢者広域連合負担金	10,232
公立黒川病院負担金	7,773
各種健康診査・検診事業	5,417
児童館運営費	3,404

単位(万円)